

# 弦楽五重奏で生徒魅了

## 九響、2中学で演奏会

佐賀市

創立60周年を迎えた九州交響楽団のアウトリーチコンサートが18日、佐賀市の城南

中と金泉中で行われた。同交響楽団の弦楽奏者がクラシックやポップスラーの名曲を五重奏で演奏、息の合った

アンサンブルで生徒たちを魅了した。城南中にはバイオリンの坂田葉月さん、李軍さん、ビオラの田辺元和さん、チェロの市博成さん、コントラバスの杉上恒明さんが来校した。

モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハ

トムジーク」や久石譲さんの映画音楽などを演奏。なじみのある名曲が美しい旋律で奏でられ、生徒たちは大きな拍手を送っていた。

終演後に生徒会役員(龍翔太君(3年)が「間近で生演奏が聞けて良かった。機会があれば、演奏会に行きたい」とお礼を述べた。

コンサートは県教委などが、生徒たちにプロの演奏の素晴らしさを体験してもらおうと昨年から開き、4公演を実施した。今年も県内の14小中で演奏会を行う。

(成富禎倫)



弦楽五重奏で演奏する九州交響楽団のメンバー  
—佐賀市の城南中